

21 乙坂今北町 八幡神社②



22 吉谷町 安楽寺



23 吉谷町 西教寺



24 四方谷町 正覚寺



25 南井町 満徳寺



26 大正寺町 妙眞寺



27 大野町 専念寺



28 大野町 親縁寺



29 大野町 長蓮庵



30 別所町 西称寺



11 斎藤実盛誕生地



12 御前の森



13 岩伏遺跡



14 片上神社



15 吉谷町 春日神社



16 四方谷町 正ヶ谷神社



17 大正寺町 白山神社



18 大野町 春日神社



19 別所町 春日神社



20 乙坂今北町 八幡神社①



片上地区の特徴

福井県鯖江市の北東部に位置し、北は文殊山脈を隔てて福井市に接している。

東部、北部、西北部の三方を山に囲まれ、西南の方向に開け、平野部は水田地帯となっている。

西南部を鞍谷川が流れており、下流で日野川に合流する。東西約2km、南北は4kmで、面積はおおよそ4.4km²である。土地の利用状況は、全体の34.3%が山林・原野、61.3%が田・畑で、宅地は約4.4パーセントになる。

2023年(令和5年)1月1日現在人口
1,775人 / 565世帯



片上まちづくり協議会

〒916-1102 福井県鯖江市大野町6-8-1
TEL 0778-51-4801 FAX 0778-51-8947
E-mail SC-CC-Katakami@city.sabae.fukui.jp

印刷 株式会社 斎藤印刷
2023年(令和5年)2月吉日発行

文殊山展望台からの風景



1 大文殊

文殊山は、泰澄大師が開いた越前五山(白山・越知山・日野山・吉野ヶ岳・文殊山)の中心にある。大文殊はその文殊山の頂上にあり、本堂には文殊菩薩が安置されている。令和2年10月に再建された。



2 小文殊

室堂には聖観音菩薩が安置されている。室堂の目前には天狗杉とよばれる大木がそびえている。
また、小文殊一帯の広場には休憩所やトイレが設置されている。



3 奥の院

奥の院堂には阿弥陀如来像が安置されている。平成25年に改築された。
奥の院の山頂には文殊山の二等三角点が設置されている。



4 展望台

鯖江市側は片上地区が眼下に広がり、奥には日野山を望むことができる。福井側は福井平野を一望できる。



5 カタクリ群生地

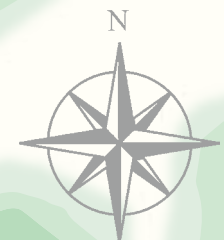
早春の文殊山を包み込んでいる。開花シーズンには大勢の人が訪れる群生地になっている。

片上おいとこMAP

KATAKAMI



詳細はこちらをご覧ください




片上info

文殊山

標高365mで約1,300年前(西暦717年)に泰澄大師が開山したといわれている。越前五山の一つに数えられ、北陸地区で登られた山のランキングにおいて、立山・白山に並ぶほど人気がある。

鯖江かたかみ春たんぼ

榎坂トンネルが開通した昭和63年から毎年4月29日に、文殊山と片上公民館を会場に実施している。登山やどろんこパレー、歌やおどり発表、餅まき、風船飛ばしなどがある。
◎写真は「どろんこパレー」

こちらから「今北山古墳群」(鯖江市ホームページ)がご覧になれます。



6 山姥岩

山姥が住んでいたと伝えられる洞窟である。山姥は夜になると麓に降りてきて、野菜や果物、日用品を盗んで暮らしていたといわれている。



7 胎内くぐり

大きな岩の門をくぐると知恵を授かり安産のご利益があるが、邪心あるものがくぐると岩が閉じてしまうといわれている。



8 岩上地蔵

文殊山山頂付近は軟岩で降雨により岩が崩れ落ち、山仕事は危険であった。地蔵菩薩を祀りお祈りをしたところ落石は止まった。村人はこの地蔵を岩の神様「岩神」後曰「岩上」と変称させて今日に至っている。



9 岩題目

1294年日蓮聖人の孫の日像菩薩が北陸を巡礼された折に、この岩に題目「南無妙法蓮華經」を刻んだものである。参拝する人も多くなり、1918年参拝道場の妙真寺を建立した。毎年、御祭礼・御報恩・大法要を営んでいる。



10 今北山古墳

4世紀に今北山につくられた古墳で、大小合わせて30基余り。山頂には、北陸地方で最大級の長さ75mの前方後円墳がある。